

436人	西宮市から	神戸市から	その他県外へ 6人
239人	大阪府から	姫路市へ 12人	その他県内へ 24人
168人	尼崎市から	奈良県へ 20人	明石市へ 28人
59人	宝塚市から	宝塚市へ 15人	伊丹市へ 52人
33人	伊丹市から	京都府へ 164人	
30人	明石市から	尼崎市へ 649人	
26人	京都府から	西宮市へ 1,158人	
46人	その他県内から		
15人	その他県外から		

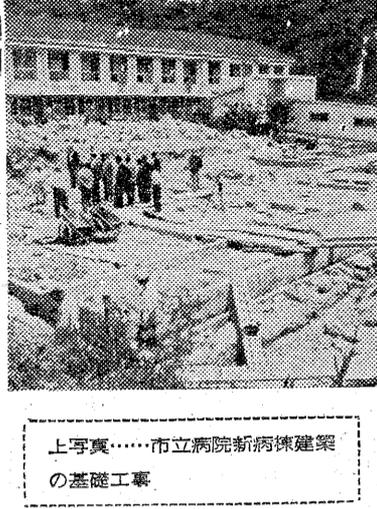
移動人口内訳

流入

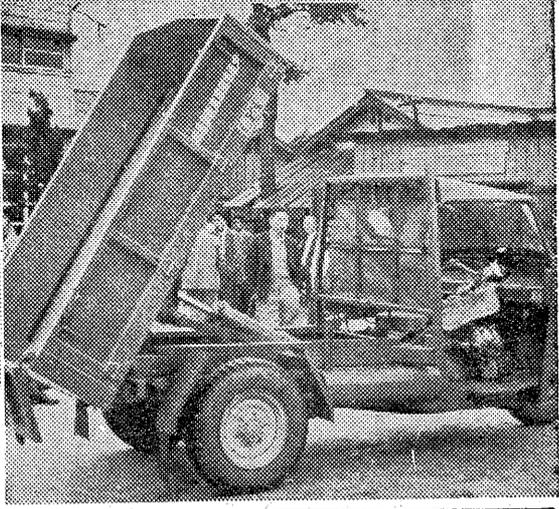
流出

神戸市へ 3,739人

大阪府へ 7,061人



上写真……市立病院新病棟建築の基礎工事



新威力のダンプカー

市営建設の土砂運搬にお目見えしたこの最新式ダンプカーは、急坂の多い公園用として特に水冷式の馬力強力エンジンを持ち、1トン積みみの三方開き荷台は、目的地に着くまで、目的の地に降ろすまで、土砂を降ろすことが出来ます。且下坂時に急激な急坂にあっては大活躍を演じておられます。(上写真)

在外事実申告

6月30日まで

引揚者の残留資産国家補償の資料となる「引揚者在外事実調査」の申告を、たゞいま市福祉事務所まで受付けています。期限は6月30日までです。引揚者の方は急ぎ届けられます。もしこの申

昼は四万人、女六割の芦屋

通勤者の55% 大阪へ

市口 本流 通勤者

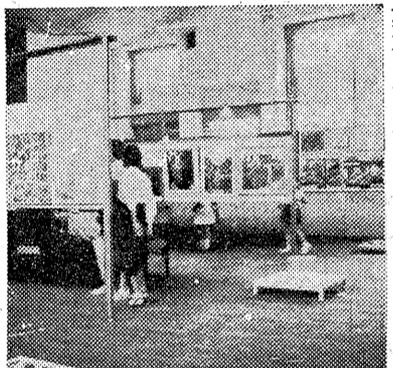
本市の通勤通学者の動きを調べ、一層の人口流動の状態を調べるため「層間人口調査」の結果をお知らせしよう。この調査は、層間人口流動の状態を調べるため、昨年秋の調査の結果を基に、府六県の各市町村が各々集計を出し合った大規模な調査で、関西一円の産業や教育の動向をさぐる重要な基礎資料となるものです。ただし調査の対象は流動の大部分を占める通勤者と、短大以上の通学者に限り、短大以上の通学者にも人の動きがあるといえます。この調査の結果、立証されたのは、芦屋市は東下りのベッドタウンだということです。県十九市のうち、層間の方が夜間より人口が増えるのは神戸市ほか四市だけ、それ以外はいずれも層間の人口が減るという現象を見せました。中でも本市は減少率二・五%と、他市を引離した高率で毎日通勤通学者を送り出しています。これは市内に大企業、大工場をもたぬ本市が、今後も恵まれた条件に立って更に文化都市として進むべきことを明らかにしていると思えます。

芦屋市の毎日出入する人数はグラフのとおりで、その結果本市の層間の人口は約四万となり、女性が60%強と優勢を示します。流

緑のはね有難う

やがて市内の緑化に

ことしも3月4月にかけて全国一せいに展開された「国土緑化運動」は、市民各府の協力ののおかげで、緑の羽根は目標の七二・四%の一、八六六を、ハッチは八六・六%の九二八〇を売り上げることができ、合計四、九五〇円を得ました。この売上金は緑化推進委員会へ二八〇〇円を納付し、残りの二、一五〇円と、篤志家の寄付金四七四円、市



告をされたいと在外資産の国家補償をせよと注進下さい。くわ

白いはね目標突破

5月中、全国で行われた赤十字運動は、芦屋市でも今年も目標突破の輝かしい記録を残して無事終了しました。ひとえにこの協力の皆様と厚く御礼申し上げます。募金の結果は、一、八六六を、ハッチは八六・六%の九二八〇を売り上げることができ、合計四、九五〇円を得ました。この売上金は緑化推進委員会へ二八〇〇円を納付し、残りの二、一五〇円と、篤志家の寄付金四七四円、市

オプジーエ・アプストラクト等々

芦屋市展盛會裡に終る

新傾向の作品によつて内外に定評ある「芦屋市展」は、6月8日12日精道小学校講堂で開かれた。陳列されたのは、多数出品の中から選ばれた佳作と、美術協会員、無鑑査作品等三二一点。連日ひきもきらぬ約一万の観衆は、尖端を行くこの新しい芸術の展覧を目をみはった。

市民税(普通徴収)半1期分納期
6月30日まで
自転車荷車税督促納期

みんなできれいに

近く始まる大掃除

- 7月16日(月) 六龍軒、朝日ヶ丘、岩園、湯ヶ丘、瀬手家、東山、大原各町
- 17日(火) 公光、大橋、茶屋、宮坂各町
- 18日(水) 山手、東芦屋、船戸、松の内各町
- 19日(木) 濠平、上宮川、精道、宮川各町
- 20日(金) 山芦屋、西山、月若、西芦屋各町
- 21日(土) 竹園、伊勢、呉川各町
- 22日(日) 三桑、三条南、前田、清水各町
- 23日(月) 楠、春日、小槌、若宮各町
- 24日(火) 津知、川西、平田、浜芦屋、松浜各町
- 25日(水) 西蔵、打出浜、南宮、大東各町

猛毒農薬をよささす

赤旗に御注意

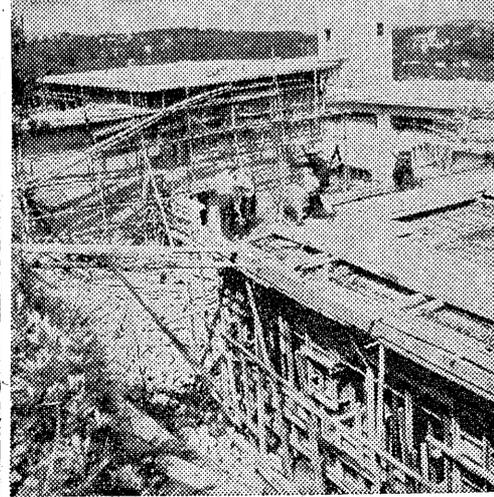
おなじ買ひなら、たばこは芦屋市内で、年に二〇三二、三〇〇円(昭和三十年度のたばこ消費税が市の収入となり教育、土木、衛生などの経費となりま。

人は右、車は左

6月は通行区分確立月間

「人は右、車は左」といふことはみなさんご承知のことと思いますが、現実には十分に守られていない、それが原因で交通事故がよ

- 歩行者のみならず、必ず道の右端を歩きます。
- 道を横切るときは横断歩道を、歩道がある所は車道に立ち入り、歩道を歩きます。
- 車のすぐ前、すぐ後を横切してはいけません。
- 自動車等の運転手の方は、通行順、通行区分の励行、自動車の内を走らぬこと。
- 狭い道から広い道に出るときは必ず一旦停車します。
- 直進車に対する避讓義務を守るため、歩道を歩きます。



中芦屋会館 町中芦屋会館が館を開放 市から中芦屋四町に返還され、その管理は四町から選出された八人で構成される中芦屋会館管理会に引継がれた。管理会では今後必要なき限り、従来の市の規定に準じた料金で、一般の使用に供します。希望者は(同会館前)谷田町事務所迄お申込み下さい。使用料 8月12時：百五十円、8月17時：二百円、8月22時：五百円、17時：三百五十円。

農産物ご出品下さい 7月20日、打出公会堂で、市内農家の農産物展覧会を開催します。農家のみなさんは日頃の農業技術を發揮され、丹精の作物を一点でも多くご出品下さい。出品に関するお問合せは市商工課へ。

庭木のはみ出し困りもの 散布の二百前から七日後まで幅二寸、長さ一尺の赤布を立てて標示します。作業中は近距離に絶対に入らないようにして下さい。特にお子たちにご注意を。